

**スマート農業推進シンポジウム**  
**(いわてスマート農業推進研究会分科会)**  
**実施要領**

1 目的

岩手県では、軽労化や低コスト化、収量増が期待できるスマート農業の普及促進に向け、農業者、民間企業、大学、公設試、行政機関が相互に意見交換し、課題解決に取り組む場として「いわてスマート農業推進研究会」を設立し、いわてスマート農業祭の開催等を通じ、生産現場への理解浸透に取り組んでいます。

一方、スマート農業技術は、品目や技術が多岐にわたっており、また、地域の営農体系によって、導入可能な技術が異なると考えられることから、スマート農業技術の導入にあたっては、事例や現状を把握し、品目や技術、地域に適した技術導入を進めてく必要があります。

そこで、各地の事例や製品の展示等により現状を把握するとともに、各品目毎の分科会での意見交換により、本県でのスマート農業技術の普及を推進するためのシンポジウムを開催します。

2 日時

平成31年1月21日（月）13時～16時（開場：12時）

3 場所

北上総合体育館（岩手県北上市相去町高前檀 27-36）

4 主催

岩手県、北上市、北上地方農林業振興協議会、いわてスマート農業推進研究会

5 内容

(1) 事例報告

スマート農業に関する最新情報の講演や、本県の現場に導入されているスマート農業技術の紹介などにより、現状の認識を共有します。

(2) 分野別検討会（分科会）

分野ごとの現状、現場のニーズ課題等についての意見交換。

①園芸分科会

テーマ：環境制御技術の導入促進に向けて（案）

内容：本分科会では、県内で導入されている、また、導入が期待できる環境制御技術について意見交換を行うとともに、安価なセンサの活用等の試行についても検討を行います。

②作物分科会

テーマ：自動化・低コスト化への期待と課題（案）

内容：農機の自動操舵技術やガイダンスシステム、自動給排水栓等が、本県の大規

模経営体で先進的な活用が始まっています。本分科会では、本県での拡大が期待できる技術について意見交換を行うとともに、低コスト化が期待できる後付け機器や、無人走行に向けた課題等について検討を行います。

#### ③畜産分科会

テーマ：省力化・収益増に向けたスマート農業技術導入（案）

内 容：本分科会では、既にスマート農業技術が導入されている経営体での技術の導入効果や費用対効果等について意見交換を行うとともに、より精度が高いセンサ技術や、畜産分野での導入が期待できる新たなスマート農業技術について意見交換を行います。

#### ④ドローン分科会

テーマ：本県農業分野でのドローン活用場面（案）

内 容：県内では、ドローンを活用した農薬散布や、リモートセンシング（圃場の空撮・画像解析）の利用が始まっています。本分科会では、県内の農業分野でドローンの活用が期待できる分野や条件等について検討するとともに、ドローンの新たな活用方法についても意見交換を行います。

#### (3) 製品展示

スマート農機やシステム等、最新技術の展示を行います。